

## 第1次宣教旅行(3)

使徒の働き14:1-28  
2016,11,20 JCF

### 概観

序)①キプロス島の伝道②小アジアの伝道③教会形成と第1次宣教旅行の終了

- 1、イコニオム・ルステラでの伝道 V1-18
- 2、パウロと復活の主の力 V19-20
- 3、第1次宣教旅行の終了 V21-28
- 4、結論・適用・祈り

### I イコニオム・ルステラでの伝道

1、伝道の前進と迫害

- ①伝道の前進
- ②ユダヤ人の迫害
- ③更なる前進

2、足なえの癒し

信仰を見て 使14:9-10、ヨハネ5:5-9

3、パウロの説教

- ①聖書なき民との共通点
- ②創造の神様とその恵み マタイ6:25-30  
⇒日本人は人間論、人生の空しさから

### II パウロと復活の主の力

1、執拗な迫害

2、パウロに働く復活の主の力

- ①パウロの伝道の方法 IIコリ6:1-10
- ③パウロの人生の秘訣 同4:7-12
- ③パウロと復活の主の力 同12:9-10  
⇒①かつての迫害者パウロの大変化

IIコリ1:8-11

- ②迫害の中の祝福 IIテモテ3:10-17

### III 第1次宣教旅行の終了

1、帰途:小アジアの諸都市の再訪

2、パウロの励まし

弟子たちの①心を強め IIテモテ2:1

②堅い信仰を勧め

③苦難への備えを強調

3、長老の任命・断食・按手・明け渡し・報告⇒①宣教の目的:教会形成へ

②鍵となるのはリーダー養成:主の方法

③教会の頭はキリスト マタイ16:18

### IV 結論・適用・祈り

1、パウロの宣教

①宣教方法・メッセージ・生き方の一致

②復活の主の力による宣教

2、パウロの教会形成

①迫害の中での宣教 ②リーダー養成

③教会形成(牧師・リーダー・弟子)

④イエス様への信頼

⑤助手の派遣・手紙・再訪問による牧会

⇒パウロの切願 使徒26:29

3、全ては彼の内に働く復活の主の力